

サービス案内及び会社概要

株式会社ロングステイネットワーク

2026年



当社のミッション・ビジョン・バリュー

1. ミッション(パーパス)

Bespokeな沖縄感動体験をデザインし、
沖縄の真のすばらしさを内外に発信し続ける

2. ビジョン

沖縄では未開拓の富裕層の長期滞在を生み出し、
世界と繋がる感動体験プロデューサーとして沖縄経済自律化をリードする

3. バリュー

- ① 沖縄伝統文化、生活文化、自然環境の隠れた価値を呼び起こす
- ② 「沖縄ビスポーククラブ会員」一人一人に真の感動を届ける
- ③ 「アンバサダー」人財の開拓・育成が事業価値の柱

これまでの取り組みと実績

1. 沖縄ファンコミュニティ「沖縄ビスポーククラブ」の運営

- ① 会員数:173名(2024年9月開始/2026年7月時点)
☛ 会員のほとんどが顔の見える富裕層
- ② 東京における「沖縄を愛する会」の開催
- ③ いのうえちず氏執筆のメルマガ「沖縄暮らしノート」を月2回配信



沖縄への関心・愛着の高い
富裕層との直接的接点の拡大

2. 高付加価値な体験の開発、滞在の企画・手配

- ① 当社独自の体験プログラムを現在16開発済
- ② ランドオペレーターとして高付加価値滞在の企画・手配



沖縄におけるネットワークおよび
高単価ロングステイモデルの実績

3. 富裕層を顧客に持つ企業向けアドバイザリー業務

- ① 海外富裕層を顧客に持つ海外企業との連携
☛ 沖縄の健康食品会社様と海外企業・投資家を結ぶフォーラムの企画
- ② 超富裕層向けコンドミニウムオーナーへのサービス開発
- ③ 超富裕層向けカード会社との連携
- ④ ラグジュアリーホテル向け体験プログラム設計



富裕層市場および
高付加価値設計の知見

第2回「沖縄を愛する会」の様子

(2026年1月23日開催)

沖縄タイムス社 2026年1月29日掲載

泡盛を飲み懇親深める 東京で「沖縄を愛する会」

【東京】県外在住の沖縄ファンが集う「沖縄を愛する会」が23日、都内のホテルで開かれた。約70人が参加し、泡盛を酌み交わしながら懇親を深めた。

2回目となる同会は、元日銀那覇支店長で美ら島沖縄大使の大澤真さんの呼びかけで実現。前身の「東京泡盛クラブ」から数えて16回目になるという。

大澤さんは「県酒造組合の協力のおかげで開催できている。飲み物としてだけでなく沖縄の長い歴史と文化の中で育まれてきたことを知った上で泡盛を味わってほしい」とあいさつした。

「首里城と泡盛」と題した講演もあった。文筆家のいのうえちずさんが、復元中の首里城正殿の様子を紹介しながら首里のまちで泡盛が親しまれてきた歴史を伝えた。

県酒造組合（佐久本学会長）に加盟する酒造5社がブースを設け、各社の誇る銘柄の特徴やおいしい飲み方を提案。沖縄から駆け付けた泡盛の女王の



記念写真に納まる参加者＝23日、東京都千代田区飯田橋・ホテルメトロポリタンエドモント

宮下智美さんは「古酒は平和の中でしか生まれない。各酒造所の話聞きながら飲み比べると味わい深くなる」とPRした。

琉球新報社 2026年1月31日掲載

ニュースフラッシュ

■「沖縄を愛する会」都内で70人交流 【東京】首都圏を中心とした沖縄ファンが集う「沖縄を愛する会」が23日、東京都千代田区のホテルで開かれ、約70人が交流した＝写真。首里城に関する講演や泡盛の飲み比べがあり、参加者は沖縄文化に浸った。

主催した元日銀那覇支店長、美ら島沖縄大使の大澤真さん（ロングステイネットワーク代表取締役）は開会に当たり「泡盛を育んだ沖縄の歴史と文化を知って楽しんでほしい」とあいさつした。

今回は「泡盛と語らう豊かな宵」をテーマに、県酒造組合の佐久本学会長も参加、16酒造所が協力し



5社が出展した。それぞれのメーカーが泡盛を提供し、参加者は銘柄ごとの味の違いを楽しんだ。

沖縄に住んだ経験もある俳優の池波志乃さんが乾杯の音頭を取り、夫で俳優の故・中尾彬さんと出演したロングステイ社のイメージビデオとともに沖縄への思いを語った。

文筆家のいのうえちずさんが首里城と泡盛をテーマに講演したほか、泡盛の女王の宮下智美さんが泡盛の魅力を紹介した。（金城潤）



宮古島の暮らしと伝統文化を巡る 沖縄感動体験プログラム

宮古上布の機織り体験

宮古上布の工房を訪ね、職人さんから上布の歴史や工程などを学び、実際に機織りに挑戦してみる体験プログラムです



島の野草料理から長寿の知恵を学ぶ ～ブルーゾーンを体感～

野草に詳しい先生と一緒に宮古島の野草を摘み、料理教室を通して島に伝わる長寿の知恵を学びます



その他の体験プログラム

豊富な知識と経験を持つアンバサダーがご案内する
多彩な体験プログラムを取り揃えています

- 海洋生物を知り尽くした博士による沖縄美ら海水族館プライベートツアー
- かまどでつくる沖縄料理を通した「島の暮らし」体験プログラム
- 世界自然遺産やんばるの清流や集落、景勝地の周遊ツアー
- 歴史学・考古学研究者と巡る世界文化遺産「グスク」ツアー
- 世界文化遺産「斎場御嶽」早朝参拝ツアー
- 水の都 首里 まちあるきプログラム
- 琉球紅型・藍染の工房でその歴史や技法、作家の考え方に触れるプログラム
- 自然食材の食事やヨガを通した内側からととのうウェルネス体験プログラム
- トーナメントプロによるプライベートゴルフレッスンプログラム
- 確かな信頼と実績を持つ医師による再生医療プログラム、人間ドックプログラム など



沖縄感動体験デザイナーのご紹介

亀井美音
Mion Kamei



沖縄県立芸術大学
音楽学部琉球芸能専攻 卒業

野村流古典音楽保存会 歌三線 師範

大学卒業後に行った海外留学先での三線の演奏活動や教室開講をきっかけに沖縄の伝統芸能の魅力を再発見する。
帰国後は先人の伝統音楽を大切にしながらさらなる芸能発展を目指してマルチに活動中。

いのうえちず
Chizu Inoue



文筆家・編集者
沖縄県産雑誌『モモト』元編集長

琉球・沖縄の歴史や伝統文化、染織をはじめとする工芸、芸能が大好きで、中でも「蓬莱」「五月九月」の大ファン。2004年より沖縄県内のみならず沖縄ゆかりのハワイ、ブラジル、旧南洋群島などを取材してきた経験から、唯一無二の滞在を一緒に作り上げるお手伝いをいたします。

砂川直美
Naomi Sunakawa



生まれ育った沖縄と、たくさんの知恵と経験をくれた中国や台湾に恩返しをしたい——これは私が常に考えていることです。

中国や台湾の方々が個性的な旅を通じて、沖縄への理解を深め、リフレッシュすることで、さらなる叡智を生み出す契機となるお手伝いができたらと思います。また、自分自身も常にチャレンジをして、素晴らしい仲間たちとともに、新しい沖縄を発見し、発信できたらと思っています。

会社概要

事業内容	沖縄感動体験デザイン事業（「沖縄ビスポーククラブ」の運営、コンサルティング、旅行サービス手配）
本社住所	沖縄県豊見城市字真玉橋580番地
株主	合同会社ロングステイイニシアティブ（本社 東京都港区）
	株式会社沖縄銀行
資本金	7,250万円
経営陣	代表取締役 大澤 真 （元日本銀行那覇支店長、フィーモ代表取締役、富山銀行、イオン銀行の社外取締役）
	非常勤取締役 平良 修一 （大鏡建設 代表取締役社長）
	非常勤取締役 林 悦男 （タップ代表取締役会長、宿泊施設関連協会理事長、沖縄観光DX推進機構 最高顧問兼理事）
	監査役 山内 眞樹 （山内公認会計士事務所 代表）

当社紹介動画、HP

- ① 感動体験プログラム紹介動画(約3分)

<https://www.youtube.com/watch?v=Omnbt3DUmZg>



- ② インバウンド向け感動体験プログラム紹介動画(約4分)

<https://youtu.be/DKM3aVS8zJc>



- ③ 「沖縄を愛する会」開催の様子(2024年3月25日開催)(約3分半)

<https://www.youtube.com/watch?v=bTr2Z3C21Mc>



- ④ 当社HP

<https://bespokeclub.okinawa>

